北部 東部

> ねらいです。 のまちづくりにつなげるのが ちづくりをとらえ、 るまちづくりへと、 らに、身近な生活環境を整え 性を活かしたまちづくり、 のまちづくりから、地域の特 全体構想で掲げた都市全体 市民参加 幅広くま さ

> > 様な都市機能を集積することが目標です。

される地域 中央地域は、

駅東地区と一体となって、 県都としてのにぎわいが期待

多

中央インターと連結する秋田駅東中央線や

駅東口のまちづくりも始まりました。

秋田

秋田中央道路などの整備をすすめます。

いを生みだす交流型の施設として、

(仮称)

幅広い世代の市民が集い、まちににぎわ

南部

部

ます。 <del>व</del>ु 姿」を掲げ、地域資源をいかの地域に「めざすべき地域の 想の二段階構成になっていま 学校区程度に区分した地区構 した具体的な方針を決めてい 構想と、それぞれをさらに中 地域別構想は、 地域構想では、それぞれ 五つの地域



秋田駅から続

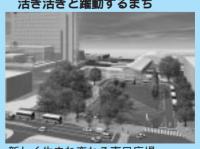
めざす べき姿

県都としての新たな顔を創出し 高感度の都市文化、 情報交流が盛んなまち

中央街区との一体性を高め、 や観光客に魅力ある都市空間をつくります。 中心市街地との結びつきを強化し、 的に整備します。 秋田市のシンボルである千秋公園を総合 スムーズな車の流れをつくります。 駅から連続する歩行者空間をつくります。 仲小路をフルモール化することで、 昨年完成したぽぽろーどや大屋根に加え、 いった中心市街地の活性化をはかります。 促進や、 日赤病院跡地などの市街地再開発事業の 大町の繁華街や通町の個性的な商店街と、 秋田中央道路などで駅東西間を連携し に行きかう商業地を形成します。 産業会館跡地などの有効活用と 景観に配慮しながら、 人々が相互 秋田 市民

めざすべき姿

みどりにつつまれ 市の交通の要衝となる 活き活きと躍動するまち



く生まれ変わる東口広場 (完成予想図)



拠点センターの整備を推進します。 結する秋田中央道路をつくり、 秋田駅東中央線や横山金足線沿道に多様 のつながりや、 秋田中央インター チェンジと都心部を直 利で楽しくなるように配慮します。 公益施設などを設け、 ターには、全天候型広場を中心に、 他都市との連携を強化 駅周辺がもっ 駅東西間 公共 セン

地の豊かな自然、 市街地に隣接する大規模公園や東部丘陵 ふれる景観形成をはかります。 保全をはかります。 な都市機能を集積するとともに、 眺望のみどりの整備 魅力あ

の居住人口の回復をはかり、

都市型住宅の整備を誘導し、

中心市街地 にぎわいの

ある都心環境をつくります。